

多可町商工会報

はばたき

Vol.25

謹賀新年

- 新年のごあいさつ
- 新商工会館の建設
- 青年部・女性部 活動報告
- 特集 多可町の「映え」スポット
- 新規会員紹介
- 創業者インタビュー
- 播州織展示会出展支援報告
- セミナー開催報告
- 技能功労者・優良従業員表彰
- お知らせ



多可町の「映え」スポット



発行：多可町商工会 編集：組織強化委員会 発行日：令和4年1月1日
多可町中区茂利20番地 TEL (0795) 32-2161 FAX (0795) 32-1699

HP <http://www.taka-cho.jp>
mail shokokai@taka-cho.jp



Facebook <https://www.facebook.com/takachoshokokai>



新年のごあいさつ



会長 小寺 博史

壬寅（みずのえ・とら） 挑戦の年に！

皆様には美しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて昨年も、コロナ禍により事業経営や皆様の暮らしは引続き大変な一年でありました。今後も感染の波を共に乗り切っていくことを心より願うところであります。

一方商工会では、この間取り組んできました「新商工会館建設」に向けた動きを再開しました。一昨年はコロナ禍により一時休止を余儀なくされましたが、その間に県当局、町当局のご協力共々賜る見込みを得、昨年の総代会では会館建設のご承認を得ることができ、設計に着手、来年2月竣工を目指しています。工事期間中は皆様に何かとご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力の程何卒宜しくお願い致します。

地域の少子高齢化やコロナ禍もあり経営環境は引続き厳しい状況ですが、多可町の活性化の砦として若い世代に繋いで行くべく「新商工会館建設」に何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本年の寅年は「壬寅」で、厳冬を耐えて芽吹く年と言われています。皆様の苦勞が報われ芽吹く年になりますことを祈念し、新年のごあいさつと致します。

新商工会館建設

多可町商工会は多可町の合併に迎えること2年、平成21年4月に誕生しました。旧三町商工会の幹部の皆さんが「合併促進協議会」を立ち上げられ、商工会の行く末をシミュレーションし、厳論の中で「県下で唯一支所のない合併」をされたのです。以降6名の職員の拠点であった旧中町商工会館にて11名の職員が「多可町商工会」の業務を行ってききました。手狭になったことから会館を撤去したりパーティションを作ったり、相談室を設置したりと工夫し、会員の皆さんにはご不便をお掛けしながらもご協力を賜ってきました。

しかしながら、相談者の個人情報保護面や、事務所の手狭さの中で「会館建設」が課題となってきました。そうした中、旧加美町商工会は会員事業所に払い下げ、多可町庁舎の完成とともに多可町商工会の土地も駐車場用地として町へ提供してきました。現在、町のご厚意により、コミュニティプラザに随分と恵まれたスペースを間借りしていますが、建物の耐震基準に問題があるということと検討を繰り返してきました。ようやく令和元年度からは「会館建設特別委員会」を組織、現在は会



新商工会館イメージ図

館設計業務を進めています。一昨年はコロナ禍で中断していましたが、その間、県町への要望を行い、県の補助金制度が創設され恩恵を受けることが決定しました。

会館建設には約2.2億円あまりを計画しており、幾分かの運営費を確保しつつコロナ禍の真つただ中、会員様にもご無理な負担をお願いせず「会館建設」に着工できる目途がついたと考えています。

新しい会館は事業者の皆様はもとより町民の皆様とも繋がり、交わっていくことで地域のパワースポットとして地域に身近な存在になっていくのを願っています。

また、災害時等にも防災拠点として地域のお役に立ちたいと考えております。

商工会は地域の経済団体としての機能を更に高め、かつ安定的に運営が行える体制を整え、今後も様々な地域経済の課題に立ち向かいながら、末永く多可町経済の持続的発展に貢献して参る所存ですので、町民の皆様におかれましても、何卒深いご理解を賜りますようお願い致します。

【新商工会館建設スケジュール】

- ①基本設計 令和3年9月1日～令和3年11月30日
- ②実施設計 令和3年12月1日～令和4年4月30日
- ③建設工事 令和4年7月1日～令和5年2月28日（竣工）

※上記スケジュールはあくまで予定ですので、事業の進捗によっては変更になることがあります。

青年部



こてら よしゆき
部長 小寺 祥之

9/17 コロナ禍の経営戦略を学んだ経営勉強会

コロナ禍においても精力的に活躍されている事業者の話を聴く目的で、部員増強ライン形式で「経営勉強会」を開催した。

(株)ソーイング竹内(中区靴屋)代表取締役の竹内裕児氏と、(有)畑中義和商店(加美区丹治)代表取締役の藤原尚嗣氏のお2人を講師に迎えて、事業所の歴史と転換期(ターニングポイント)、自社製品のマーケティングとブランディング、経営の考え方と今後の展開など、盛りだくさんの内容でご講演いただいた。

部員からは「とても的確でわかりやすく、経営に対する意識がさらに高まった」といった感想があり、経営資質の向上に繋がる良い機会となった。



オンラインでの勉強会の様子
右から竹内裕児氏、藤原尚嗣氏

10/5,10/18,10/19

オンラインで仕事観を伝える トライやるウィーク

町内3中学校において、オンラインで職業体験授業「トライやるウィーク」の実施に協力した。生徒達が仕事とはどういったものなのかを知る授業の一環で、青年部員は各自の仕事の内容、仕事を始めたきっかけ、やりがい、今後の目標等を話し、生徒とコミュニケーションを図った。

最初は緊張した様子の生徒達だったが、画面越しの会話、チャット機能を使った質問等が飛び交い、オンラインでありながらも非常に盛り上がりがあった。対面ではなかったため、生徒のリアルな反応が感じられる不安だったが、生徒達から「画面越しだからこそ質問しやすかった」等の意見が聞かれ、オンラインでの職業体験を通じて生徒に良い機会を提供できた。また、青年部員は「仕事のことを生徒に話す機会ができてありがたかった」と学校や生徒、関係者に対して感謝を述べていた。



オンライン上で会話する青年部員

女性部



ふじもときよみ
部長 藤本貴代実

7/10 コロナ禍における経営のあり方を学ぶ 令和3年度若手後継者等育成事業

東・北播磨地区内の商工会女性部が一堂に会し、元気で魅力ある地域づくりと部員の資質向上を目的とした交流事業として、多可町商工会が幹事商工会となり開催した。

「地域資源を活かした革新的ビジネスモデルに学ぶ〜今後の事業承継を見据えて〜」と題した講演会では、マイスター工房八千代(八千代区中村)施設長の藤原たか子氏が講師として登壇、他にもワークショップとして、地域資源の杉原紙を使用したランプシェード作りを行った。

コロナ禍における経営のあり方やチャレンジ精神、事業承継、地域資源活用の方策について学び、参加者はお互いの抱える課題の解決に向けて連携を強化することができた。



講演を熱心に聴く参加者

10/25

花の植替え

中コミュニティプラザにあるプランターの花の寄せ植えを、夏の花から冬の花(ビオラ等)へと植替えた。

植える前の花を土の上に置いて、バランスや雰囲気を確認するなど、女性部員同士で協力しながら手際よく作業を行った。小雨の降る中ではあったが、明るい色の花をたくさん植え替えることができた。

商工会にお越しの際は是非ご覧下さい。



綺麗に咲く冬の花

11/15 秋のフレイル予防 ウォーキング

余暇村公園内にて紅葉狩りをしながらフレイル予防(介護・転倒予防)の運動やウォーキングを行った。歩くだけでなく、バランスマッサージの体操を取り入れ、紅葉も楽しみながら運動することで、部員同士の親睦を深めることができた。当日は天気も良く紅葉が綺麗で、体も心もリフレッシュすることができた。



紅葉が見頃の余暇村公園内を散策

え」スポット

ぜひ一度足を運んでみてください。
「映え」が独立して定着。

ランドグラフィックス
RANDGRAPHICS
ミックス
(雑貨屋サン3ix)

代表 小谷 直美 (こたに なおみ)
〒679-1135 多可町中区安坂 108-4
TEL・FAX 0795-20-1689



営業時間 金・土曜 11時～18時
(道路に面した入口のカーテンが開いて
いる日もオープン)



扱っているタカタータン商品の一部

また、多可町のタータンチェックとして「スコットランド・タータン登記所」に登録許可された「タカタータン」の商品も取り揃えています。タカター

学びやチャレンジの場としても

雑貨等を販売するだけではなく、ワークショップなども開催し、学びの場を提供しています。また、ショップ経営に興味のある方に店内スペースを貸し出す「IDAYショップ」も行なっています。チャレンジしてみたい方は、ぜひお声掛けください。

道路に面した入口のタカタータン柄のカーテンが開いている時が営業中の目印です。営業日は、金曜・土曜の11時から18時までですが、それ以外でカーテンが開いている日は店内でデザイン業務をしています。デザインのお話などもできますので、お気軽にお越しください。

多可町のいいモノを ミックスする場として

令和3年7月に、古民家のお店をリノベーションして、念願のデザイン事務所兼雑貨屋「雑貨屋サン3ix」をオープンしました。「3ix」という



27年前からグラフィックデザイナーとして活躍されている小谷直美さん

店名は多可町のいいモノをミックスしたり、企業や人が、私手がけるデザインを通じてミックスする場所という意味と、私のラッキーナンバーである数字の「3」を組み合わせて名付けました。

「私のお気に入り」をセレクト

取扱商品のコンセプトは「私のお気に入り」。27年前からデザイン業を営んできた経験から、こだわりがある文具やお弁当箱など、セレクトした雑貨を販売しています。他にもデザインを手がけた地元企業の商品や、地元企業とコラボしたオリジナル商品なども扱っています。

ヒノキの香りと穏やかな光も魅力

お店は内外装ともに、多可町産のヒノキをふんだんに使っているのが特徴です。店内の床など至る所にヒノキを使うことで、ヒノキの良い香りが店内を包み込んでいます。

また、リノベーション前からあったガラス建具を取り替えずに、そのまま使いました。少しレトロなところが可愛くオシャレで気に入っています。このガラス窓を通して差し込んでくる穏やかな光を受けた雑貨たちはとてもキレイに見え、「映える」スポットと言えます。

地元でステキなモノ探し

コロナ禍でなかなか遠出できない日々が続いています。お友達へのギフトや自分へのごほうびなど、ちよつとステキな雑貨を探しに行きたい方もいらっしゃると思います。

そんな時は、ぜひ当店にお越しください。きっと、ステキなモノを見つけられると思いますよ。



レトロなガラス建具から光の差し込む店内

多可町には「映える」お店、場所、物が沢山あります。
 その中から、今回2件の事業所をご紹介しますので、
 ※「映える（はえる）」…「インスタ映え」という言葉が元



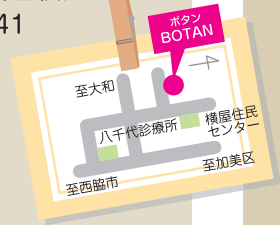
今までもレストラン経営者としての
 経歴のある柏井伸夫さん

店名は「スイッチ」から

私は、35年以上フレンチやイタリア等の様々なジャンルの料理に携わってきました。そして、大阪市から多可町に移住して、令和2年9月にオーナーシェフとして創作料理店「古民家レストランBOTAN（ボタン）」をオープンしました。

ボタン
 古民家レストラン BOTAN

代表 柏井 伸夫（かしわいのぶお）
 〒677-0104 多可町八千代区横屋 116
 TEL・FAX 0795-20-2341



定休日 不定休
 営業時間
 ランチ：11時30分～14時
 ディナー：17時～21時（LO：19時）



庭を眺望できるリノベーションした店内

まるで「大人の隠れ家」

「BOTAN」は「スイッチ」の意味で、お客様の気持ちのボタンを「オフ」にして、リラクセスして食事を楽しんでいただきたいという想いを込めています。

当店は住宅地の中の奥まった場所にあります、車が行き交う通りからは見えなく、まるで「大人の隠れ家」といった佇まいになっています。元呉服屋さんの古民家の床は畳から板に張り替え、天井を高く開放的にリノベーションして、内壁は自ら白い漆喰を塗り直しました。照明器具は私が選んだアンティーク調のものを使っています。薪ストーブを置いていますので、炎の優しい温

かさが冬の寒い時期でも店内を包み込みます。窓枠などの古民家の建具はそのまま活かし、窓越しには庭の様子が見えて四季折々の景色が楽しめます。

こだわりの食材や器で「映える」

料理の食材は選りすぐりの肉や魚、地元の無農薬野菜・米、店に隣接する畑で私が収穫した野菜などを使用しています。特に、美容や健康に良い発酵調味料に力を入れ、自家製の塩麹や天然醸造味噌等を使って「体に良くて美味しい」料理を提供しています。また、老若男女のお客様に食べていただける美味しくあっさりとした味を心掛けています。

料理を盛りつける器は、私の大好きな出雲の「出西窯」で作られたものを使っています。「出西窯」の器に盛られた料理は華やかに見え、視覚でも楽しんでいただける「映える」ものになっています。

ボタンを「オフ」に

当店は新型コロナウイルス感染症の感染予防を徹底し、テーブル席10席、掘りごたつのある個室4席で営業しており、完全予約制・予約数限定で店主お任せコースで一品一品お出ししています。ランチは前菜・スープ・メイン



メインを「天然鯛のカダイフ焼き」としたランチコースの一例

一品（肉と魚からセレクト）・ご飯も・デザート・ドリンク、ディナーはランチと同じメニューになりますが、メイン料理は肉と魚の両方をご提供しています。料理には旬の食材などを取り入れており、1ヶ月ごとに新しいメニューに変えてご提供しています。ご予約の際に、苦手な食材やアレルギー等を教えていただきましたら、ご要望にお応えします。

発酵食品に興味があり、美容や健康に良く美味しい料理を食べたい方、ちょっとボタンを「オフ」にされた方はぜひご予約のうえ、ご来店ください。

新規会員紹介 NEW MEMBER INTRODUCTION

(順不同)

森永牛乳野間販売店

業種 牛乳販売
 店長 宇高和宏
 住所 多可町八千代区 仕出原 438-1
 電話 0795-30-6369 (もりながのみるく)
 FAX 0795-37-1973



一言 森永乳業の全商品取扱店です。昭和11年より地産地消として商品に自信を持ってお届けしております。

植山ワインダー

業種 ワインダー
 代表 植山 茂
 住所 多可町八千代区仕出原 299-1
 電話 090-7756-9540

有限会社 高仁繊維

業種 織物業
 代表 高橋宏幸
 住所 多可町中区東安田 703-14
 電話 0795-32-3608
 FAX 0795-32-2595

多可町商工会では会員増強に取り組んでいます。様々なご支援を致しますので、ぜひ商工会にご加入ください！

創業者インタビュー

多可町に移住して創業
 人とのつながりに感謝

縁側ゲームショップ
 あまんじゃこ

代表 三浦由美子



縁側のあるゲームショップ!?

私(店主)と従業員は瀬戸内海方面の出身で、以前から山のある暮らしに憧れていました。多可町に移住し、令和3年4月に新品中古ゲームソフトの販売・買取を行うゲームショップの店舗をオープンしました。



縁側のある古民家を活用したショップ
 うわしとみりゆうじ みうらゆみこ
 上部竜次さん(左)、三浦由美子さん(右)

取扱商品はレトロゲームから最新ソフトをはじめ、ソニーのPS5、ニンテンドースwitch等のゲーム機(新品・中古)も販売しています。長年ゲーム業界に携わっていることも

あり、ファミコンから最新作まで幅広い知識を強みに、各世代がワクワクするような商品を取り揃えています。

また、当店の特徴は何と言っても「縁側」があることです。住居兼用の古民家の畳の間をショップスペースに、縁側を休憩スペースにしています。お客様からは「まるで実家に帰ってきたみたい」、「面白い!」との声をいただき、SNSに投稿される方もいらっしやいます。

仲間に逢えた創業塾

多可町で創業するにあたり、商工会に相談に行きました。そこで、「創業塾」の参加を勧められ受講することにしました。創業計画の作成などの学びを求めて参加しましたが、何よりの収穫が、創業を志す「仲間」に出逢えたことでした。同じ話題で意気投合して仲良くなり、その関係は今でも続いています。移住して不安でしたが、人との繋がりが出来たことで大変良かったと感じています。

ゲームを通じた人との繋がり

昨今、コロナ禍による巣籠もりの影響で、家庭でゲームを楽しむ人が多くなっており、運動不足を解消するゲームや色々な体験型ゲームが人気です。お客様から「老人会でリハビリのためにゲームをしたい」という要望も受けており、ゲームへの向き合い方に変化

縁側ゲームショップ あまんじゃこ

〒679-1124
 多可町中区森本 207-1
 TEL 0795-32-3071
 FAX 0795-20-2424

営業日 木・金・土曜
 営業時間 11時~19時

HP



古民家の中にズラリとテレビゲームが並ぶ

が生まれています。当店は、障がい者施設や高齢者施設などへのゲーム機設置のご依頼も受け付けており、ゲームを通じて、様々な人と人との繋がりを大切にしていきたくと考えています。ぜひ縁側に遊びに来てください。

ファッションワールド東京
「ジャパンファッションEXPO」

と き…10月18日～20日
と ころ…東京ビッグサイト

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大によって出展を取りやめたが、コロナ禍だからこそ積極的な販路開拓を行うべきと、今年度は出展することとした。展示会はファッションに特化した生地と商品の両方が展示できる「ファッションワールド東京」に定め、参加者を募集したところ、織布業や縫製業、生地卸業など7者から応募があった。

取り扱う生地や商品はもちろん、立場も違う7者の方向性をどのように整えるか、勉強会を開催して協議し「自由な播州織」というテーマで臨むことが決まった。



町の風景とテーマを掲げたパネルポスターは来場者の注目を浴びた



角地の利点もあり、ブースは常に人で溢れ、その中で濃密な商談も行った

ここ数年で、オリジナルの生地・商品を開発するなど下請業からの転身を図る事業者が増えており、事業者それぞれに多様なスタイルで挑戦する、自由さを前面に出す戦略で展示会に臨んだ。当日はコロナ禍であるにも関わらず、展示会事務局の想定を上回る来場者が押し寄せた。当ブースは「ここは他よりも賑わっていますね」と何度も声をかけられるほどの盛況ぶり、7者は自社の強みと播州織の魅力を織り交ぜながら活発に商談していた。

今後どのような形で新たに播州織が世に出ていくのか、挑戦者たちのこれからの活躍を期待したい。

【出展者】(順不同)

橋本裕司織布、川上織物㈱、
㈱コンドウファクトリー、小円織物㈱、
㈱ソーイング竹内、高邦商事㈱、布工房風花

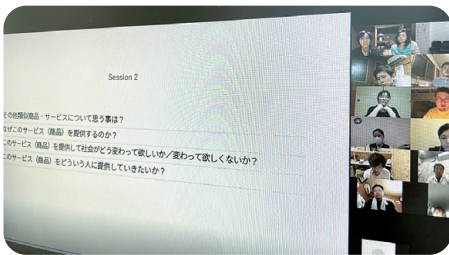
セミナー開催報告

本気の事業者30者に向けた支援
「事業計画策定セミナー」

【講師】
1・2回目(7月1日、21日)
1・2回目(7月1日、21日)
3・4回目(8月5日、19日)
近藤清人氏
Araki Consulting
Office代表 荒木慎吾氏

経営発達支援計画に基づく事業として本気で経営力強化に取り組み小規模事業者30者を対象に、「経営分析セミナー」に引き続き開催した。1・2回目は「創造編」としてデザイン経営の考え方を学び、3・4回目は「実践編」として事例をもとに実際に事業計画の作成を行った。

このセミナーは事業計画の作成が目的であるが、計画を実施することでいかに成果(売上・利益)を上げるかがこの支援の一番の目標である。本気で事業実施される事業者に本気で支援するとう、この支援事業の最も大切な時間、今からいよいよ本格的にスタートする。



全編オンラインで実施

あなたの夢をカタチに!

「創業塾」

(9月28日、10月5日、12日、19日)

多可町共催で起業プラザひょうごの講師を招いて創業塾を開催した。受講生は第1講で起業の心構え等を学び、第2講では先輩起業家からアドバイスを聞き、第3講では収支計画や資金繰りの知識を得た。第4講では今までの集大成として創業について必要な事を学んだ。受講者からは「人にもアイデアにも出会えた」、「将来ビジョンを見据えて進めていきたい」など創業への想いがこもった感想を頂いた。



講義に集中する受講生

生産性向上のための

「IT活用ミニセミナー」(9月27日)

総務や現場の生産性向上にITを活用するためのミニセミナーを、兵庫県よろず支援拠点の協力を得て開催した。講師の岩井宗徳氏から「IT導入前に自社の課題整理をすることが重要」とお話しいただき、受講者それぞれの課題に沿ったアドバイスを受けた。

令和三年度技能功労者・優良従業員表彰式

去る11月24日、多可町技能功労者表彰・優良従業員表彰を行った。
新型コロナウイルスの感染防止のために、ソーシャルディスタンスに十分配慮して開催し、33名の被表彰者の出席があった。

技能功労者表彰：30年以上の永年に亘り同一の職種に従事され、優れた技能をもって会社に貢献された方を称えるもの

優良従業員表彰：同一企業に永年勤務（20年・10年）されて勤労意欲に満ち、勤務内容が特に優秀で他の模範となる従業員の方を称えるもの



技能功労者表彰 2名

日藤ポリゴン(株)
・細田 進
・内藤 寛二

優良従業員表彰

多可町長表彰の部（勤続20年以上） 15名

(株)I.S.T. 加美
・八十原友樹
・藤田 義人
・時政 定範
・花瀬 幸枝
・田中 恵子
・伊藤 美子
・松本 祐子
・安藤 美弥
・篠原 久美

岸本ワークス(株)

・伊藤 美子

太平金属(株)
・深田 省一

中町電業(株)
・南畝 大育

日本ワキコ(株)
・谷本 憲洋

北播トヨタ整備(株)
・花瀬 実
・成瀬 行則

(株)ミムラ本店
・伊藤みゆき

多可町商工会長表彰の部（勤続10年以上） 23名

(株)I.S.T. 加美
・畑中 康秀
・真鍋 純

イー・エル・ピー(株)
・藪根 唯
・石原まゆみ

(株)小幡産業
・高橋加津子

加美電機(株)
・浅野 滋規
・西井明日香

(有)キトラ
・藤永 純男
・松井 幸代

・神崎小百合
・金井 知子
・中島 紀子

・福山 英一
・岡本 幸子
・久下 通代

・岡本 幸子
・友香 祐喜
・橋本 智子

・廣畑 友香
・宮崎 祐喜

・日本ワキコ(株)
・山本 直史

・細見 昌子

・特定非営利活動法人やちよ
・藤原 裕子

・(株)ユミックス
・藤本 結実

(順不同・敬称略)

共通商品券の使用期限のお知らせ



有効期限が迫っています！

有効期限 6 か月

多可町の生活支援商品券給付事業により、町民に配布された令和3年8月1日発行日の共通商品券は、**令和4年1月31日までに**ご使用ください。

町内に流通しているすべての共通商品券の使用期限は発行日から**6か月以内**です。共通商品券裏側の発行日をご確認のうえ、取扱加盟店でご使用ください。
※共通商品券が使用できる「多可町共通商品券 取扱加盟店一覧」は商工会 HP に掲載しています。

共通商品券のご利用は商工会へ

共通商品券は、1,000円券、500円券の2種類です。御利用は商工会までご連絡ください。御礼・御祝・快気祝などにご利用いただいています。
多可町商工会：0795-32-2161

プロが教える 播州織入門講座

「播州織」は北播磨地域の地場産業として歴史と伝統を誇る産業です。「播州織」の商品企画から出荷、品質評価に至るまでの全工程の基本知識を学ぶ講座です。

日程 1月11日(火)・1月13日(水)
1月18日(月)・1月20日(水)
いずれも13時30分～16時30分

場所 北はりま職業訓練センター
(西脇市平野町1-89-1)

講師 兵庫県立工業技術センター・
繊維工業技術支援センター職員

定員 25名

受講料 6千円
(雇用保険未加入者の場合は9千円)

・訓練修了者には兵庫県知事認定の「修了証書」が交付されます。

・雇用保険加入者は申込書に雇用保険被保険者証のコピーを添付してください。

お問い合わせ 北はりま職業訓練センター
(TEL)0795-231432(6)

納税協会主催 確定申告相談の実施予定について

日程 2月10日(木)
10時～12時 13時～16時

場所 中コミュニティプラザ2階
大会議室(多可町中区茂利20)

内容 税理士による確定申告書の作成指導
・作成済み申告書の收受

注意点

①不動産や株式の譲渡所得及び贈与税については取り扱い致しません。

②申告書を提出する際にはマイナンバー等の証明書類(番号及び本人確認)が必要となります。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況で、開催を中止する場合があります。

お問い合わせ 西脇納税協会
(TEL)0795-221284(2)